

J R 東海労ニュース

No.2021

2015年6月8日

J R 東海労働組合

平和・人権・民主主義、脱原発、労働者の利益確保…
全ての闘いを「たしろかおる応援プロジェクト」に！

J R 総連第31回定期大会



6月7～8日、ホテルイースト21東京でJ R 総連第31回定期大会が開催されました。J R 東海労からは積極的に多くの傍聴者が参加しました。

今大会は、市民が平和か戦争かの岐路に立たされている節目の大会です。安倍政権は、集団的自衛権の行使に向けた「安全保障関連法案」(いわゆる「戦争法案」)を今夏に成立させようと強引に進めています。本大会で、平和・人権・民主主義を守るための闘いを強化し、全ての闘いを「たしろかおる応援プロジェクト」に結実させることを全体で確認しました。



質疑応答では、本部高原副委員長が、たしろかおる参議院議員の働きかけで2月13日開催された省庁交渉によって、名古屋駅における触車事故の危険性を孕んだ出区点検が解消された経緯について発言しました。

また、2004～2014年の10年間、J R 総連会計監査員を務めた有恵和好さん(新幹線地本OB、写真中央)が功労者として表彰を受けました。